

芦ノ湖と富士山、箱根の絶景を愉しむホテル

箱根・芦ノ湖畔 小田急 山のホテル



箱根・芦ノ湖畔“小田急 山のホテル”は、目の前には、きらきらと輝く芦ノ湖が開け、庭園からは富士山の壮麗な姿も仰ぎ見ることができる抜群のロケーションに位置する本格的リゾートホテル。かつての岩崎小彌太男爵の別邸跡に建ち、いまなお当時の面影を色濃く残し、クラシカルなムードを漂わせています。

2018年に開業70周年を迎えた山のホテル。初夏には庭園に男爵別邸時代からの約3,000株のツツジが咲き、箱根の花の名所として賑わいを見せます。自家源泉の大浴場は、“美肌の湯”の名にふさわしいしっとりしたアルカリ性単純温泉。フランス料理と日本料理、2つのレストランでは本格的な味わいでリゾートステイが楽しめます。

受け継がれた“自然”を、より上質な“おもてなし”で——。山のホテルは男爵別邸時代からの歴史や自然、おもてなしの心を受け継ぎ、時代と共に進化しながら、より上質なサービスを提供しています。

歴史

1948年（昭和23年）にオープンし、70年以上の歴史を持つ“山のホテル”。この地はもともと、三菱4代目社長、岩崎小彌太男爵の別邸が建てられたところでした。1911年（明治44年）に竣工した木造の別邸は1年ほどで火災により焼失。その後、日本の西洋建築の祖といわれたジョサイア・コンドル設計により石造りの洋館が建てられました。しかし、この建物も関東大震災によって崩壊。翌年の1924年（大正13年）、コンドル設計の建物を再現する形で、木造の洋館に建て替えられました。

戦後、この木造の洋館がそのままホテルとして利用され、現在の建物は、ホテルとして3代目になります。

大庭園

広大な敷地を誇る“山のホテル”の大庭園。5月の上旬には、岩崎男爵別邸時代から植えられているツツジが群れ咲き、庭園を埋めつくします。男爵によって収集されたツツジは、84品種約3,000株にもおよびます。ツツジと前後して開花するシャクナゲも、男爵が初めて日本に輸入したと言われる西洋シャクナゲなど約300株が植えられ、華やかさを競います。

ホテルでは、ツツジ・シャクナゲを維持・管理するため、専任のスタッフが日々大切に庭園を守っています。2015年4月には、山のホテル 庭園プロジェクト「男爵の100年ツツジ 100年先への挑戦」が始動しました。10ヵ年計画で、品種調査や挿し木・接ぎ木による樹木の再生・育成など、「次世代に今と変わらぬ庭園を引き継ぐ」ための取り組みです。2022年3月14日には、庭園のツツジが周囲の景観とともに次世代に残すべき園芸文化遺産として、「日本植物園協会ナショナルコレクション第10号」に認定されました。

“山のホテル”の大庭園は、他にも魅力が尽きません。ツツジ・シャクナゲの後には、庭園の一角にある「ローズガーデン」のバラや下庭のアジサイが見頃を迎えます。そして、黄色や赤へと木々が色づく紅葉の秋。大気が澄み渡る冬は、富士山が一年のうちで最も美しい姿を見せてくれる時季です。



岩崎小彌太夫妻



ホテル初代の建物(昭和23～33年)



咲き誇るツツジ



ローズガーデン



紅葉に染まる庭園

客室

客室は、ツインルームを中心に全89室。全ての部屋は庭園越しに芦ノ湖を臨む南向き。四季折々に、そして朝夕刻々と美しく変化する湖畔の景色を満喫することができます。また、全ての客室が禁煙です。

「スタンダードツイン」は、全76室。ベージュとブラウンを基調とした、クラシック&オーセンティックな雰囲気のホテル客室となっています。

2015年のリニューアルでは、先に改装した4階客室を除く、1～3階の59室を大幅改修。ベージュ系の壁紙やカーテン、優しい植物柄の絨毯やウォールナット調フローリングに一新。浴室も新しくなり、より快適な寛ぎ空間になりました。

オリジナルコーヒーが入ったお茶セット、世界三大高級綿の一つ「新疆綿」のタオル、1泊用の基礎化粧品セット、茶羽織など、客室のアメニティも充実しています。

さらに4階には、ビューバスを備えたデラックスタイプの「プレミアムツイン」も。自家源泉の温泉に浸かりながら、ゆったりと芦ノ湖の景色を満喫。絶好のロケーションで優雅な時間を楽しめます。



スタンダードツイン



プレミアムツイン



温泉付き和洋室

バリアフリー

ホテルでは、車椅子やご高齢の方にも、安心してホテルライフを楽しんでいただけるよう、バリアフリー化を進めています。ホテルの館内各所にスロープをつけたり、レストランへの行き来のため、車椅子が乗る小さな昇降機を設置したりしました。また、館内から庭園につながるスロープや、階段に代わる新たなスロープを園内に増設。庭園のメイン園路も歩きやすいよう舗装したことで、車椅子やご高齢の方も、思い思いに散策を楽しむ姿が見られるようになりました。

また1階には、車椅子の方にも使い勝手が良いように、フローリングの床に、ベッドスペースと畳コーナーを備えた「温泉付き和洋室」があります。この部屋では、“山のホテル”で唯一、お部屋食プランが販売されています。



車椅子用昇降機



庭園のスロープ

大浴場

大浴場があるのは、湖と反対側の桧林に面したところ。男性用、女性用ともほぼ同じ広さを持ち、林に面した一面は床から天井までガラス張りになっています。そのガラスに仕切られる形で、大浴場の浴槽と、露天風呂が隣り合っています。

内装はベージュが基調で、重厚感のあるモザイク石の壁面など、クラシック&オーセンティックな空間に。露天風呂に設けられた半身浴コーナーでは、緑の木々がすぐそばに感じられます。内湯では、ジェットバス機能付きのお風呂で身体と心をほぐして。サウナも男性用はドライサウナ、女性用はミストサウナが設置されています。

また女性用脱衣場のパウダーコーナーは、左右が仕切られ、ゆったり使いやすく。男女ともに脱衣場には、ホテルの敷地内に湧き出る天然水が飲める冷水コーナーもあります。

大浴場の泉質は名湯と呼ばれるアルカリ性単純温泉。自家源泉の温泉は豊富な湯量のため、加水なしで天然温泉を楽しむことができます。

泉 質：アルカリ性単純温泉 p H値：8.9

源泉温度：28.2℃

適応症：神経痛、筋肉痛、関節痛、慢性消化器病など



大浴場（女性用）



男性用脱衣場の冷水コーナー

スパ モンターニュ

「スパ モンターニュ by ザ・デイ・スパ」は、最上階中央に位置し、芦ノ湖を眺めながらトリートメントが受けられる絶景スパです。ここで行われるのは、箱根に広がる大自然の波動と身体の波動を重ね合わせることで、美しいバランスを取り戻し、ヒーリング効果とともに、真のリラクゼーションへ導く“スロースパ”。高度なハンドトリートメントが人気です。ボディ、フェイシャルのほか、フット、ヘッドなどのメニューも充実。女性だけでなく、男性も気軽に利用できます。

トリートメントルームは4室。1室はペアで施術が受けられるツインユース。スパ内にはトリートメントで使用されるグッズなどを販売するショップも併設しています。



トリートメントルーム(ツインユース)



リラクゼーションエリア

フランス料理レストラン「ヴェル・ボワ」

フランス料理レストラン「ヴェル・ボワ」は、大庭園に面して大きく窓がとられ、ゆったりと落ち着いた雰囲気の中で食事が楽しめる空間になっています。窓の向こうにはテラス席があり、ここは季節の風を感じながら芦ノ湖や富士山が見渡せるビューポイント、リゾート気分いっぱいです。湖の見える個室も完備しています。

料理は、フランスで修業した料理長による、本格フランス料理。季節の魚介類や野菜など、地元や近郊の四季の幸をふんだんに使って紡ぎ出された美食が愉しめます。



「ヴェル・ボワ」窓の外にテラス席

日本料理レストラン「つつじの茶屋」

日本料理レストラン「つつじの茶屋」の名は、かつて岩崎男爵の別邸時代に、男爵が別邸の茶室に名付けたもの。ホテルの2階にあり、芦ノ湖が見渡せるレストランはとても開放的で、個室も完備しています。

レストランでは落ち着いた雰囲気の中、選りすぐりの素材を使って作られる、盛り付けも美しい懐石料理を提供します。“山のホテル”が守り続けてきた伝統の味は、まさにクラシカルホテルならではの奥深さ。目にも舌にもうれしい心尽くしの逸品が、膳を彩ります。



芦ノ湖を臨む「つつじの茶屋」

ラウンジ

“山のホテル”のシンボリック存在であるマントルピースがある「ラウンジ・バー」。昼はドリンクやアフタヌーンティーなどの軽食を、夜は、食後のカクテルなどを提供します。春から秋にかけては、富士山が望めるテラス席がオープンし、冬の夜にはマントルピースに火が灯り、ゆらめく炎とパチパチはじける音、薪の香りを楽しめます。



マントルピースがある「ラウンジ」

「プレミアムショップ&サロン・ド・テ ロザージュ」

芦ノ湖に浮かぶように建つホテル直営のデザートレストランとショップ、「プレミアムショップ&サロン・ド・テ ロザージュ」。

1階「サロン・ド・テ ロザージュ」の魅力は、なんといっても芦ノ湖に浮かんだような気分で、おいしいデザートを楽しむことです。春から秋にオープンするテラス席は、湖を吹き抜ける風を感じながら優雅なティータイムが過ごせます。1993年の開業以来人気の「ロザージュ伝統のあつあつりんごパイ」は、ゲストの目の前でフルーツソースなどを使ってドレッシング。その他、季節のデザートやライトミールなど、メニューも充実しています。また、日本紅茶協会から「おいしい紅茶の店」として認定されており、デザートと共に香り高い紅茶も提供しています。

2階の「プレミアムショップ ロザージュ」は、1階で味わえるケーキや紅茶のほか、ロザージュオリジナルのカップ&ソーサーやポットをはじめ、国内外からセレクトしたティータイムグッズを販売しています。なかでも紅茶は「サロン・ド・テ ロザージュ」専属のティーインストラクターがセレクトしたスペシャルティーやオリジナルブレンドしたフレーバーティーを豊富にラインナップ。そのほかオリジナルジャムなど、食品類はどれもここでしか買えないものばかりです。

◆ロザージュ（rosage:フランス語で“シャクナゲ”を意味します）

山のホテルの庭園内には、岩崎男爵の時代から受け継がれてきたシャクナゲ園があり、“シャクナゲ”はツツジと共に山のホテルを象徴する花となっています。

◆あつあつりんごパイ プロモーションムービー

ホテルHP「サロン・ド・テ ロザージュ メニューのご案内」から、ご覧いただけます。



「サロン・ド・テ ロザージュ」外観



「サロン・ド・テ ロザージュ」内観



芦ノ湖に迫り出すようなテラス席



季節のデザート（イメージ）



「プレミアムショップ ロザージュ」

『小田急 山のホテル』 概要

1. 名 称 小田急 山のホテル
2. 開 業 1948年 (全面改築・1978年／改装・2015年)
3. 所在地 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80
TEL 0460 (83) 6321
4. 交 通
 - ①新宿駅から小田急ロマンスカーで箱根湯本駅下車。
箱根湯本駅から箱根登山バス「箱根町港」行きで約40分。「元箱根港」下車。徒歩15分。元箱根港からは送迎バスあり。
 - ②新宿から山のホテルまで小田急ハイウェイバスで約150分。
 - ③車は、東名厚木I.C.から小田原厚木道路経由、箱根新道芦ノ湖大観I.C.より約10分。
5. 客 室

全89室 収容人数189名 ※全室禁煙

・スタンダードツイン	(30㎡)	76室
・コーナーデラックスツイン	(45㎡)	1室
・コーナートリプルルーム	(45㎡)	3室
・富士山ビューデラックスツイン	(50㎡)	1室
・プレミアムツイン (温泉ビューバス付き)	(59㎡)	4室
・プレミアムフォース (温泉ビューバス付き)	(67㎡)	1室
・温泉付き和洋室	(63㎡)	2室
・富士山ビュー和洋室	(81㎡)	1室
☆チェックインタイム	15:00	
☆チェックアウトタイム	12:00	
6. 料飲施設
 - ・フランス料理レストラン「ヴェル・ボワ」
92席／個室4 (計36席)
 - ・日本料理レストラン「つつじの茶屋」
70席／個室1 (20席)
 - ・ラウンジ・バー
店内44席／テラス20席
 - ・「プレミアムショップ&サロン・ド・テ ロザージュ」
店内48席／テラス18席
7. 宴会場 (会議室)
 - ・別館「芦辺」 307㎡
 - ・宴会場「金時」 180㎡
 - ・宴会場「乙女」 100㎡ (49畳)
8. 露天風呂付き大浴場 (泉質:アルカリ性単純温泉)
 - ・男性用 101㎡ (サウナ含、パウダールーム除く)
 - ・女性用 98㎡ (")
9. スパ
 - ・「スパ モンターニュ」 個室4室／ベッド5台
10. その他の施設 プライベート栈橋、チャペル、ローズガーデン
11. 駐車場 100台
12. ホームページアドレス <https://www.hakone-hoteldeyama.jp/>

●この資料のお問い合わせは

株式会社小田急エージェンシー TEL 03-3344-5988 ✉ press@odakyu-ag.co.jp

●お客様からのお問い合わせは

小田急 山のホテル TEL 0460-83-6321